

第4回  
まちなみにぎわい  
ワークショップ  
2015

秩父鉄道行田市駅周辺地区

# ワークショップ事業のスケジュール(5ヵ年)

今年度

住民主体組織の必要性を共有

2年目

住民主体組織のあり方の検討・設置

3年目

試験的事業の設定と着手

4年目

試験的事業の運営

5年目

試験的事業の事後評価

最終目標 → 市民が主体となった市民のためのまちづくり

# 平成27年度の概要・目標

第1回

現状認識と課題の共有

第2回

テーマA 定住人口 テーマB 交流人口 について検討

第3回

テーマC 住民参画 テーマD まち並み について検討

第4回

ワークショップの総括

報告会

一般市民を対象としたWS報告会

最終目標 → 住民主体組織の必要性を共有

# 行田市の現状と主な課題

**テーマA** 【定住人口】中心市街地に活気がない・若者がいない

**テーマB** 【交流人口】観光客が少ない・お客が少ない

**テーマC** 【住民参画】住民のまちづくりへの参画

**テーマD** 【まち並み】まち並みを改善する必要がある

今年はこの問題について考えることが必要！

# 第2回のおさらい

## ■ ワークテーマ

**テーマA** 【定住人口】 人口減少を止めるには？

**テーマB** 【交流人口】 観光客等を増やすには？



## ■ 第2回のポイント

住民みんなが当事者であるということ

若年女性の割合・子育て世帯を維持・増加させる

継続的な集客を実現させる

## 第2回意見のまとめ

### テーマA 【定住人口】 人口減少を止めるには？

- 育児施設・女性の雇用機会を増やし、  
子育て世代の定住を促進
- 屋台村のようなものをつくり、  
若者向け店舗を増やし、若者の流出防止

### テーマB 【交流人口】 観光客等を増やすには？

- 観光系の団体が協力し、  
観光PRや市内の散策ルートを作成
- まちづくり活動を行っている人をまとめ、  
市民全体で観光客の誘致に取り組む

# 第3回のおさらい

## ■ ワークテーマ

**テーマC** 【住民参画】 住民参加を増やすには？

**テーマD** 【まち並み】 まち並みはどうあるべきか？



## ■ 第3回のポイント

住民が自発的に活動できる仕組みづくり  
まちづくりを住民主体で考える事が重要  
まずは自分たちで出来る活動から

## 第3回意見のまとめ

### テーマC 【住民参画】 住民参加を増やすには？

- 若い人や、女性がまちづくりに  
参加しやすい場や団体を作る
- 個々での活動が多いため  
各団体をまとめるような組織を作る事が重要

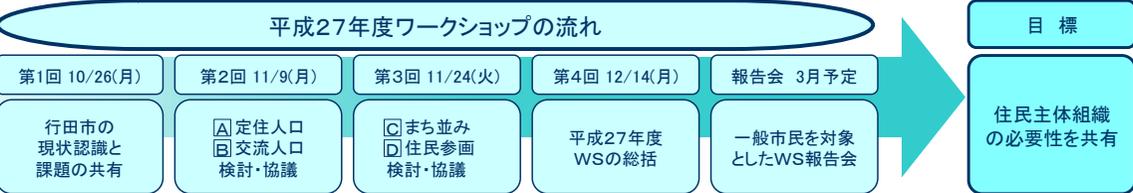
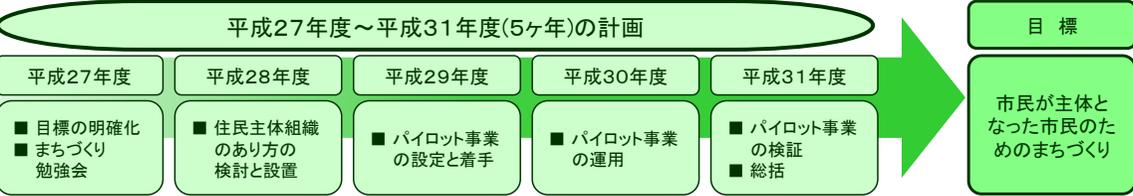
### テーマD 【まち並み】 まち並みはどうあるべきか？

- 各地域によって方向性が違うので、  
まとめる組織や交流の場を作り話し合う
- まちづくりに関する団体を作り  
空き店舗などを管理・活用を行う

# 今年度ワークの活動内容

平成27年度 社会資本総合整備計画 秩父鉄道行田市駅周辺地区  
**まちなみにぎわいワークショップの概要**

会場: 行田市商工センター  
 時間: 18時30分～20時30分(2時間)  
 調査主体: 行田市 都市整備部 都市計画課  
 共同調査: ものつくり大学 大学院 田尻研究室



目標・定量化項目 平成27年度WS議題内容

目標・定量化項目	平成27年度WS議題内容	何を 誰が どんな方法で		
		何を	誰が	どんな方法で
A 中心市街地人口減少率【定住人口】	人口減少を止めるには？			
B 地区内観光客入込数【交流人口】	観光客・交流人口を増やすには？			
C まちなみ満足度【まちなみ】	まちづくり活動の参加希望率を増やすには？			
D まちづくり活動参加希望率【住民参画】	自分たちのまちなみはどうあるべきか？			

行政のみに依存するのではなく、市民が中心となって、企業・行動しよう



の部分を考える

# 今年度のワークテーマ

【 テーマ 】		具体的な検討項目		
		何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマA	人口減少を止めるには？	？	？	？
テーマB	観光客等を増やすには？	？	？	？
テーマC	まちづくりの参加希望率を増やすには？	？	？	？
テーマD	まち並みはどうあるべきか？	？	？	？



行政依存はNG！

# テーマA 人口減少を止めるには？

具体的な検討項目			
テーマ	何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマA	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 楽しめる行事を増やす</li> <li>■ 足袋作りの技術を見せる</li> <li>■ パシオスを活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 行動力のある人を周りの方が支える</li> <li>■ 市内の場所を見つけて活用する</li> <li>■ 商店街を利用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ イベントを行う当事者たち</li> <li>■ 若者にやって欲しい</li> <li>■ 飲食店の人に出張してもらう</li> </ul>

# テーマB 観光客等を増やすには？

具体的な検討項目			
テーマ	何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマB	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 行田市の観光地を散策させる</li> <li>■ 市民活動を一つにする必要がある</li> <li>■ イベントを短期的に行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 明確な散策ルートの作成</li> <li>■ 市民全体で行うという流れをつくる</li> <li>■ JRとタイアップイベントを行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市民活動団体 ボランティア団体</li> <li>■ 市民全体</li> <li>■ 市民大学</li> </ul>

# テーマC 住民参加を増やすには？

具体的な検討項目			
テーマ	何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマC	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 情報がつながる場所をつくる</li> <li>■ 女性の参加をもっと増やす</li> <li>■ 様々な市民団体が団結し行動する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ リーダー同士で話し合って決める</li> <li>■ 女性の参加しやすい場を作る</li> <li>■ 中心人物になる人をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市民団体</li> <li>■ 女性のサークルを1つにまとめる</li> <li>■ バラバラの団体をまとめた団体</li> </ul>

# テーマD まち並みはどうあるべきか？

具体的な検討項目			
テーマ	何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマD	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 空き地・空き家を作らないようにする</li> <li>■ 近代化遺産を活用する</li> <li>■ 花いっぱいのもち並みを作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 住民主体組織を作り交流を持つ</li> <li>■ まちづくりに関するNPOを作る</li> <li>■ 花壇などを整備（若い人も協力）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ お店の人（売る側の人）</li> <li>■ NPOや事業者</li> <li>■ コミュニティ協会（花いっぱい運動）</li> </ul>

# 今年度ワークのまとめ

テーマA 【定住人口】

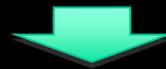
テーマB 【交流人口】

テーマC 【住民参画】

テーマD 【まちなみ】



各テーマ毎に活発な議論により様々な具体案が考えられた



アイデアから実際に行動へ移すとき！

# 長野県小布施町の事例

■小布施町の問題点  
高度経済成長期に伴い人口の減少



## 【ハード面】

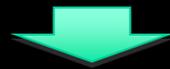
北斎館(葛飾北斎)の設立や住民による景観計画の策定

➔ 観光客数 1981年~2002年で約75万人 増

## 【ソフト面】

住民主体の「小布施まちづくり委員会」の創立

➔ 福祉・交流・環境など様々な部会を設立



まちづくりの成功に**住民の力**が大きく貢献

# まちづくりの円滑化 4つのポイント

- ① 住民主体の連携組織
- ② 住民の積極的な参加
- ③ ハード・ソフト両面の整備
- ④ 地元企業等の支援体制



元気なまちには自主的に行動する住民の存在  
活発に住民同士が活動するための住民主体組織が設立

# 住民主体組織の「目的」と「意味」

## 目的

- 地域の将来を考える
- 生活環境の維持管理
- 修景整備や景観づくり
- 安全・防犯に向けた活動

## 意味

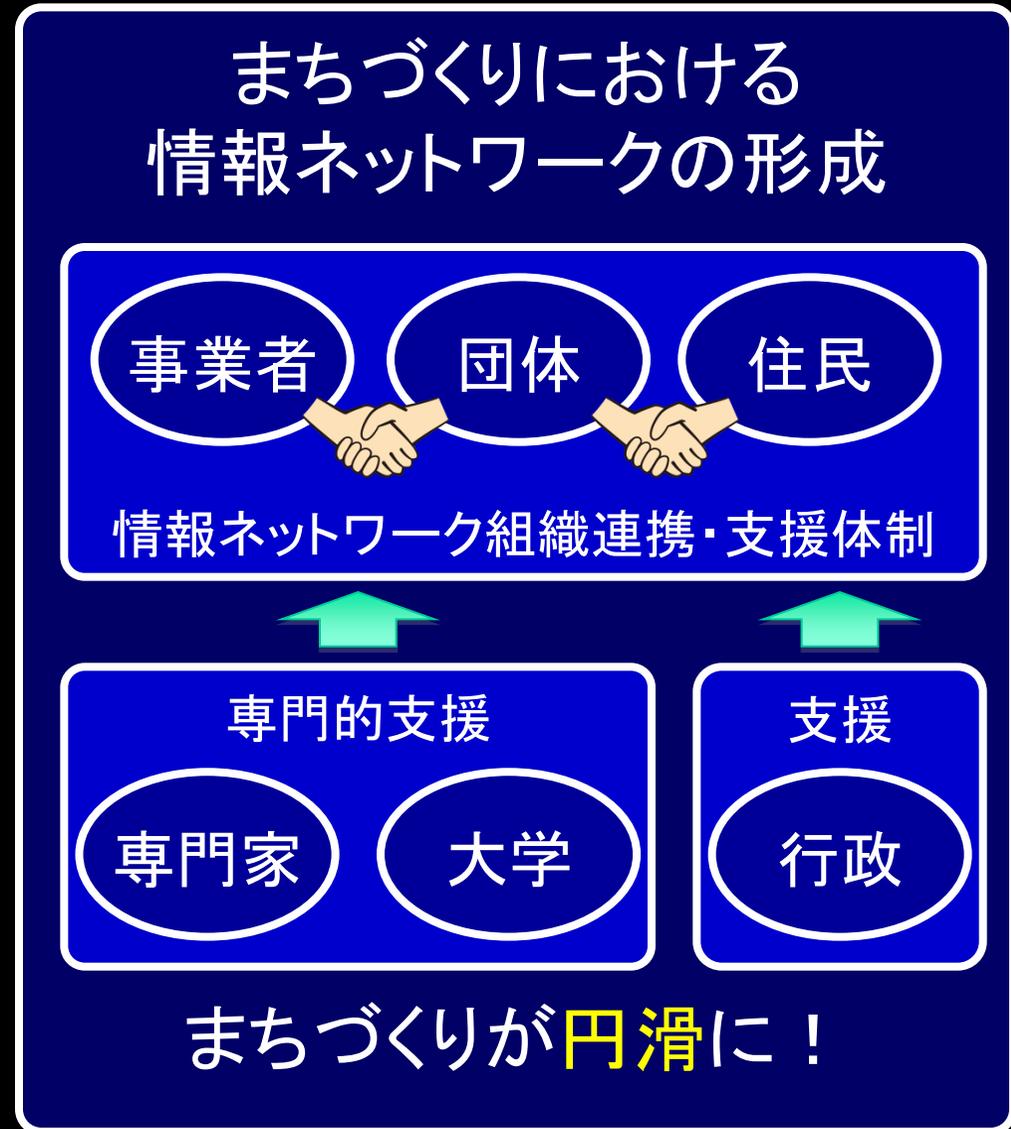
- 住民が地域自治を考える
- 取り組み事業に対して多面的な意見の取り入れ
- 継続的に活動を行える

住民主体組織 = 地域の身近な問題に対応

# 住民主体組織の形態事例



まちにぎ基本計画 P.101に記載



# 住民主体組織の主な活動

## ハード

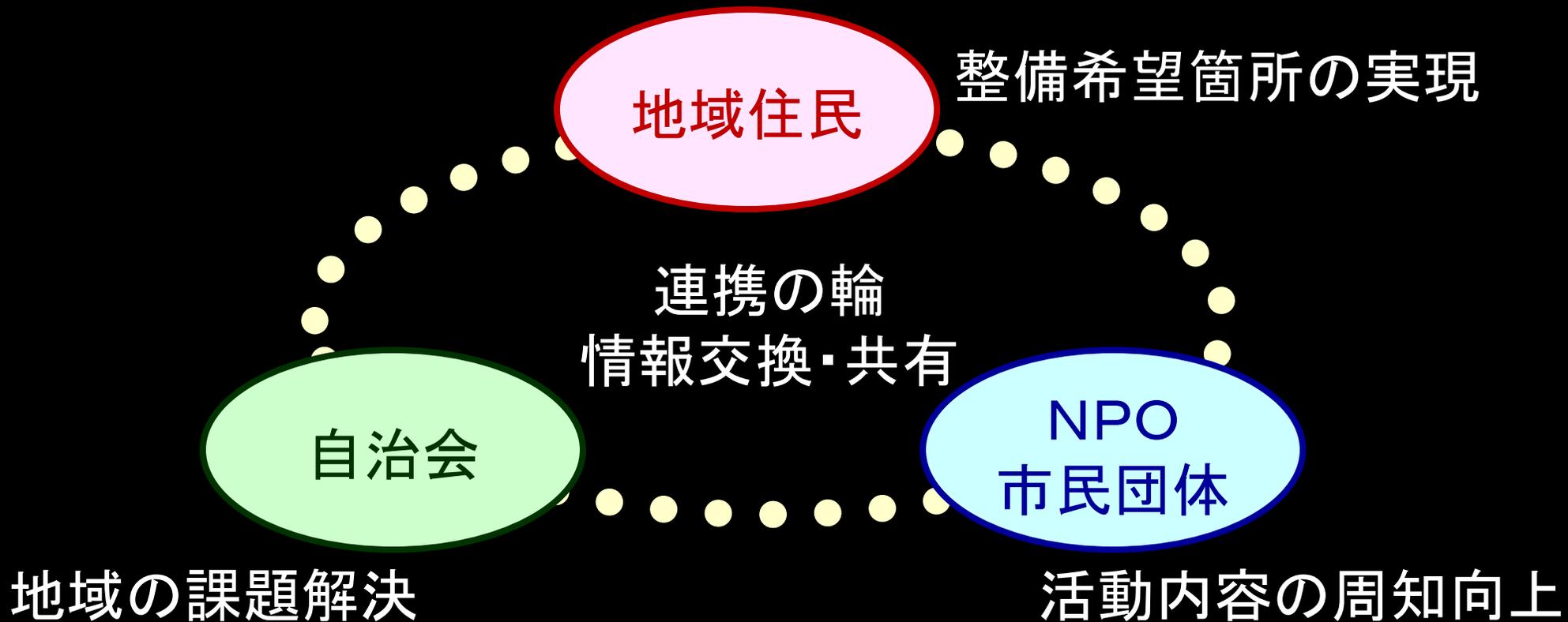
- 施設の整備や設置
- 公園など公共的な施設の管理や運営
- 空き地など民間施設の管理や運営

## ソフト

- 地区計画の策定
- イベントの企画や運営
- 情報の発信や提供
- 人材の育成や支援
- 地域の交通サービス

地域のまちづくりにおいて**中心的な活動を行う**

# 住民主体組織のメリット



それぞれの活動が把握しやすい

# 行田に住民主体組織がなぜ必要なのか

## ■行田市の現状

各団体の活動は活発  
個々に活動している

- 個々の力は強い
- 行田市全体での目標・ビジョンが共有されていない

## ■成功しているまち

市民が中心に活動  
まとめる組織がある

- 住民の参加率が高い
- **住民主体組織**



今後の行田市の発展 → **住民主体組織が必要**

# ワークショップ事業のスケジュール(5ヵ年)

今年度

住民主体組織の必要性を共有

2年目

住民主体組織のあり方の検討・設置

3年目

試験的事業の設定と着手

4年目

試験的事業の運営

5年目

試験的事業の事後評価

最終目標 → 市民が主体となった市民のためのまちづくり

# 元気に伸びる「まち」の特徴

言いつぱなし → あとは行政(ほかの誰か)

↓ …ではなく

みんなが当事者

環境のせいにして → 誰も救ってはくれない

知恵と工夫 → 自分たちで出来ることから

自分もみんなも → 地域全体がレベルアップ

# 今回のワークのテーマ

## 【住民主体組織のコンセプト】

…についてグループワークしてみよう！！

# 談話中のエチケット

1. 参加者みんなが発言できるようにしましょう
2. 議題に沿った発言をしましょう
3. 互いの意見を尊重しましょう

エチケットを守り、楽しい議論を！

# ワークを行う上でのご協力をお願い

## ■ワーク内容を録音しております！

今後の**意見のとりまとめ・漏れ防止**のため  
グループワークの様子を録音させていただいております。  
ご理解とご了承の程よろしくお願ひ申し上げます。

## ■参加者の皆様へのお願ひ！

**発言の度にお名前をお聞かせください。**

# 今回のワークのテーマ

## 【住民主体組織のコンセプト】

…についてグループワークしてみよう！！

# グループ発表 意見交換

他のグループも発表しますので手短にお願いします  
そのグループに質問・意見のある方は挙手をお願いします

# ワークショップ事業のスケジュール(5ヵ年)

今年度

住民主体組織の必要性を共有

2年目

住民主体組織のあり方の検討・設置

3年目

試験的事業の設定と着手

4年目

試験的事業の運営

5年目

試験的事業の事後評価

最終目標 → 市民が主体となった市民のためのまちづくり

# 今後のスケジュール

日  
程

報告会

2016年 2月20日 (土)

時  
間

18時00分～19時00分 (1時間00分予定)

場  
所

行田市商工センター 403 研修室

内  
容

今年度ワークショップの成果報告  
質疑応答&意見交換

# 調査にご協力をお願い申し上げます

まちにぎワークショップ振り返り調査シート（アンケート用紙）

質問 1 あなたのお名前をご記入ください。 ( )

質問 2 あなたの性別をご記入ください。(1つに○) (1) 男性 (2) 女性

質問 3 あなたの年齢をご記入ください。 歳

質問 4 あなたの家族構成をご記入ください。 人家族で、大人 人 子供 人

質問 5 あなたは本日どちらからお越しになりましたか。下の( )内にご記入下さい。  
( )市 ( )地区 ( )自治会

質問 6 あなたの職業をお選びください。(1つに○)  
(1)会社員・公務員 (2)自営業 (3)派遣労働者・契約社員  
(4)パート・アルバイト (5)専業主婦 (6)中学生・高校生  
(7)大学・短大・専門 (8)無職 (9)その他( )

質問 7 あなたの勤務地、または学校はどちらにありますか。下からお選びください。(1つに○)  
(1)行田市内 (2)熊谷市 (3)羽生市 (4)秩父方面( )  
(5)東京方面( ) (6)通勤・通学をしていない (7)その他 ( )

質問 8 あなたが通勤・通学の際、主に利用する移動手段についてお答えください。(1つに○)  
(1)自家用車(送迎も含む) (2)自転車 (3)バイク (4)循環バス  
(5)タクシー (6)電車(JR) (7)電車(秩父鉄道) (8)その他( )

質問 9 あなたの居住形態と居住年数をご記入ください。(1つに○)  
(1)一軒家 (2)団地 (3)アパート (4)マンション (5)その他( )  
(1)5年未満 (2)5から10年 (3)10から20年 (4)21年以上

質問 10 あなたが行田市に住む理由について下からお選びください。(1つに○)  
(1)通勤・通学の都合上 (2)買い物しやすい (3)通学環境が良い  
(4)自然や町並み・環境の良さ (5)医療・福祉・教育・充実 (6)防災・防犯・安心の良さ  
(7)先代から住んでいる (8)特に理由はない (9)その他( )

質問 11 あなたは過去にWS(ワークショップ)などに参加した経験はありますか。また、WSに参加経験のある方は参考までに「何回くらい」( )内にご記入下さい。(1つに○)  
(1)参加経験なし (2)1回くらい (3)2~4回くらい (4)5回以上  
名称または内容( )

質問 12 あなたは市内・市外問わず、WS(ワークショップ)の活動をしていますか。(いくつでも○)  
(1)自治会活動 (2)NPO活動 (3)ボランティア活動 (4)何もしてない (5)その他( )

質問 13 あなたが質問12で行っている活動のうち、どのようなことを行っていますか。(いくつでも○)  
(1)清掃・衛生活動 (2)食品加工や販売 (3)物品制作や販売  
(4)地域防災・防犯活動 (5)文化・芸能活動 (6)その他( )

質問 14 あなたは質問12で行っている活動にどのようにかかわっていますか。(1つに○)  
(1)代表者として活動 (2)代表者のサポートとして活動 (3)その他( )

質問 15 活動について答えなければ団体・活動名をご記入下さい。 ( )  
<現在の行田市の施策についてお聞きします。>

質問 16 平成25年度に策定された行田市都市計画マスタープランにおいて、行田市のまちづくりの方針が「水」「緑」「歴史」の3本柱であることを知っていますか。(1つに○)  
(1)知っていた (2)知らなかった (3)マスタープランを知らなかった

質問 17 平成26年度に策定された行田らしいまちづくりとにぎわい創出基本計画において、「穿たい、まちかど」の施策展開の方針として『蓮華寺通り』『北谷通り』『駅前通り』がモデル地区として挙げられていることを知っていますか。(1つに○)  
(1)知っていた (2)知らなかった (3)創出基本計画を知らなかった

質問 18 現在、質問17のモデル地区をどこが維持管理を行っているか知っていますか。(1つずつに○)  
1 『蓮華寺通り』 (1)周辺住民 (2)NPO団体 (3)行政 (4)知らない  
2 『北谷通り』 (1)周辺住民 (2)NPO団体 (3)行政 (5)知らない  
3 『駅前通り』 (1)周辺住民 (2)NPO団体 (3)行政 (6)知らない

本日は最後

ご記入いただいた方から  
ご自由にご退席ください  
調査用紙 ➡ お近くの学生

非常に長い調査用紙で  
誠に申し訳ございません

どうぞご協力の程  
お願い申し上げます

**本日は最後まで  
誠にありがとうございました！**